

CDDP +S-1 療法(short hydration)

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

CDDP + S-1 療法(short hydration)

4~5 週毎 コース予定

疾患名 胃癌

主治医 指導医 HBs 抗原(+ -) HBc 抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)

スケジュール

《注射》	day1	day8	
シスプラチン	60mg/m ²	↓	
《内服》			day21
エスワン(テガフル・ギメラシル・オテラシル)	↓	↓

- 【注意】 * 一日の尿量が 3000mL 以上になるように調整すること
 * シスプラチンは遮光のこと
 * 治療前日から翌々日まで通常の飲水に加えて、OS-1 500mL を 1 日 2 本飲水すること

エスワン

〔 体表面積に応じて下表により1日量を決定する。
 1 日 2 回朝夕食後に分服し、Day1~21 の 3 週間投与する。 〕

体表面積	初回基準量(テガフル相当量)
1.25m ² 未満	80mg/day
1.25m ² 以上 ~ 1.5m ² 未満	100mg/day
1.5m ² 以上	120mg/day

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

day 8

抗がん薬投与 1 時間半前にアプレピタントカプセル (125 mg) 1C を内服

- ① 生食 500mL で血管確保 維持 (20mL/時間)
- ② 生食 500mL + L-アスパラギン酸K 10mEq + 硫酸Mg補正液 4mEq

CDDP +S-1 療法(short hydration)

点滴静注 60分 (500mL/時間)

③ 生食 100mL + グラニセトロン注 3mg 1筒 + デキサメタゾン注 9.9mg (3 mL)

点滴静注 30分 (200mL/時間)

④ 20%マンニトール 200mL

点滴静注 30分 (400mL/時間)

⑤ シスプラチン + 生食 350mL

点滴静注 120分 (240mL/時間)

*生食 150mL をバッグから前もって抜いておく

⑥ 生食 500mL + L-アスパラギン酸K 10mEq + 硫酸Mg補正液 4mEq

点滴静注 60分 (500mL/時間)

day 9,10

アプレピタントカプセル (80 mg) 1C 1×朝 内服

day 9-11

デキサメタゾン錠 8 mg 2×朝、昼 内服

day 1-21

エスワン 2×朝・夕食後 内服

	コース	コース	コース	コース	コース	コース
	day8	day8	day8	day8	day8	day8
月日	/	/	/	/	/	/
シスプラチン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認						

	コース	コース	コース	コース	コース	コース
	day8	day8	day8	day8	day8	day8
月日	/	/	/	/	/	/
シスプラチン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認						